

常総市総合計画審議会会議録

と き 令和5年2月24日（金）
午後1時00分から

と ころ 常総市役所 議会棟 2階 大会議室

常総市総合計画審議会会議録

令和5年2月24日（金）午後1時00分から第4回常総市総合計画審議会を常総市役所議会棟2階大会議室に召集する。

会 議 日 程

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議事録署名人の指名について
- 4 策定経過の振り返り
- 5 議 事
 - 議案第1号 じょうそう未来創生プラン後期基本計画(案)について
 - 議案第2号 答申(案)について
- 6 答 申
- 7 そ の 他

出席委員	茂田 信三	岡野 一男	草間 典夫	倉持 好一	塚本 治男	中久喜幸男
	篠崎 孝之	海老原和子	五木田裕一	長岡 徳樹	小野澤俊雄	尾上 孝俊
	川島 宏一					

欠席委員	西田 将人	増田 亮	青木 清人	小川好市郎	坂入 健	近藤 勲淳
------	-------	------	-------	-------	------	-------

事 務 局	市長公室長	横島 義則	常創戦略課長	小林 弘	常創戦略課長補佐	江面 格志
	未来創生係長	宮川 直也	未来創生係	富山 和弘	松永 寛人	

常創戦略課長 本日は、お忙しい中、常総市総合計画審議会にご出席をくださいまして誠にありがとうございます。設置条例第6条で、委員の半数以上出席しなければ会議を開くことができないということになってございますが、本日の出席委員は19名中13名の出席でございまして、会議は成立いたしておりますことをご報告させていただきます。申し遅れましたが、本日の進行を務めさせていただきます常創戦略課の小林と申します。よろしくお願いいたします。続きましてお手持ちの資料の確認をさせていただきます。

- ・第4回常総市総合計画審議会次第
- ・資料① 常創未来創生プラン後期基本計画（A4版横）
- ・じょうそう未来創生プラン後期基本計画概要版
- ・答申（案）

以上の資料を事前にお配りをさせていただいてございます。よろしいでしょうか。
それでは会議に先立ちまして岡野会長よりご挨拶申し上げます。よろしくお願いいたします。

会 長 みなさん、こんにちは。本日は何かとお忙しい中、当審議会にご参加をいただきまして、誠にありがとうございます。本日の案件につきましては、じょうそう未来創生プラン後期基本計画案についてです。今回の審議会が最後になります。この総合計画案につきましては、これまで何回か議論を重ねて参りましたが、その内容を踏まえ今回審議会から答申を出すということになります。それではこの後、事務局から説明を求め、審議を進めて参ります。十分にご審議のほどよろしくお願いいたします。

常創戦略課長 それでは、議題に従いまして、会議を進めさせていただきます。審議会設置条例第4条によりまして、会議の議長は会長が務めることとなっております。岡野会長それではよろしくお願いいたします。

会 長 次第3、議事録署名人の指名についてです。議長において指名してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

会 長 それでは議事録署名人には篠崎委員、小野澤委員の2人を指名いたします。どうぞよろしくお願いいたします。
続きまして次第4の策定経過の振り返りについて事務局よりご説明をお願いいたします。

未来創生係長 (事務局 説明)

会 長 ただいま事務局から策定経過の振り返りについて説明をいただきました。
これに関しまして、皆さんからご意見いただきたいと思います。

五木田委員 パブリックコメントの実施状況で、介護予防教室へ出向いた際に、いくつか意見があったということでしたが、具体的にはどのような話があったのでしょうか。

未来創生係長 介護予防教室では、高齢者の方は移動手段について大変であるのご意見をいただきました。各公民館で、この教室を実施していますが、車で来られず乗合タクシーで来たり、家族に送ってもらったりしている高齢者がいるようです。それから、免許返納者は病院や買い物に行く際に足がなく非常に困っているなどの交通手段についてのご意見と、まち賑わいの部分で元気なまちにして欲しいというような意見をいただいたところです。

会 長 いくつかは直接要望をいただいたとのことですが、改めて意見はなかったわけですね。

未来創生係長 はい。

会 長 そのほかございませんか。なければ、次の議題に入らせていただきます。
議案第1号じょうそう未来創生プラン後期基本計画（案）について、事務局からご説明をいただきます。

未来創生係長 （事務局 説明）

会 長 第一印象としては、写真をふんだんに取り入れて、見やすく、入りやすい構成になったという印象でございます。ここで、皆様方から意見や質問等を受けたいと思います。

海老原委員 計画の中で、アウトドアシティという内容の文章が入っていますが、具体的にどのような活動なのかご説明をお願いします。

未来創生係長 今、アウトドアというものが非常に注目をされておりますが、当市においては大きく二つほどございます。集客が多くなっている水海道あすなろの里。キャンプ場をリニューアルして、週末は予約が取れないほどお客さんが来ています。そのあすなろの里近辺を活用していく点と、鬼怒川緊急対策プロジェクトによって完成した鬼怒川の堤防を下妻市や筑西市と協力をして、サイクリングロードとして活用していこうという動きです。土浦市が中心の「りんりんロード」に負けないようなサイクリングロードを目指してやっていく点です。また、道の駅が完成しますと、そこがアウトドアシティの中心地という位置付けになりますので、近くの吉野公園など様々な市内の観光地に人が波及していけば良いという構想を持っています。

常創戦略課長補佐 補足です。その狙いにはコロナ禍がございました。屋外での体験型の交流人口の拡大を目指していきたいと思っています。

会 長 それでは議案第1号につきましては、終了させていただきます。
続きまして議案2答申案についてです。それでは、事務局から説明をお願いいたします。

未来創生係長 答申（案）をご覧いただきたいと思います。
答申は、審議会の皆様から市に答申をいただくものですが、事前に岡野会長に相談をしまして、事務局でまとめさせていただきました。答申の項目は7つでございます。
1から3は、先ほど説明させていただいた3つのプロジェクトに関することです。
1は、道の駅の開業に伴い市内全体に、その効果を波及させて行っていく、というような内容です。
2は、災害を経験したからこそ、地域の繋がりというものを大切にしていこうという文章でございます。
3は、先ほどご質問ありましたアウトドアを推進する旨、書かせていただきました。

4 は、デジタル田園都市構想を意識したデジタル・A I の活用をしっかりと加速させていくという内容です。

5 は、カーボンニュートラルに関することです。

このデジタルとカーボンニュートラル、この2 つについては市が最も力を入れているところであり、来年度の予算編成においても、この2 つは特に意識した予算編成になっています。

6 は、この総合計画と同時並行で作っている都市計画マスタープランと整合性をしっかりと図っていくという内容です。この審議会でもご意見をいただいた企業誘致、定住人口の増加を都市計画マスタープランと整合性をとってやっていくということです。そして最後の7 は、主要成果指標についてです。7 章でそれぞれ3 つずつ主要成果目標を定めています。

その成果指標をしっかりと達成するために、庁内横断的に達成を目指して行っていくこと、という内容です。以上でございます。

- | | |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 長 | ただいま、答申案について説明をいただきました。今までご審議いただいた内容につきまして、この7 つの項目で、まとめさせていただきましたが、ご質問、ご意見等がございましたらお願いしたいと思います。 |
| 川島委員 | 最後の7 番目ですが、設定した主要成果指標の達成を目指し、庁内横断的な取り組みにより、施策や事業の充実を努めるとのことですが、もう少し具体的にどういう準備体制であるのか教えてください。 |
| 未来創生係長 | ありがとうございます。今まだ検討段階でございます。ただ、先ほども説明しました通り、3 つのプロジェクトについてそれぞれ単独の施策や単独の課でできることではなく、複数の事業が絡まって達成するべきものだと思っております。来年度の組織機構がどうなるかも踏まえ、いくつかのプロジェクトチームを構成していけないか検討している段階です。 |
| 川島委員 | 庁内横断も大切ですが、N P O や連携する企業など、多くの関係者がいますので、外側の力を使ってより相乗的な効果は上げていくべきだと考えます。様々な公民連携のプロジェクトもあるので、そういう点にもご留意いただきたいです。 |
| 茂田委員 | 指標の中間報告をどのような期間で行うと考えているか。カーボンニュートラルは長いスパンになり、常総市だけの話ではない。また、状況に応じて軌道修正も必要と考えているが、中間報告や軌道修正についてはどのようにするつもりでしょうか。 |
| 未来創生係長 | カーボンニュートラルは、国において2050年に達成する目標を掲げております。それに伴い、当市では生活環境課が中心になってカーボンニュートラルの独自計画を作っているところでございます。そちらに市の目標は掲げられるものであるため、今ここでいつまでというのは、その計画がまだ固まっていなため分かりかねます。市としては、この総合計画に基づき、各個別計画に沿って、政策を進めて参ります。以上です。 |
| 茂田委員 | カーボンニュートラルについては理解しました。その他はどのくらい成果を求めているのか教えてください。例えば3年や5年で達成の見込みや効果がないときは、どのように施策を転換していくのか、またそのような事態が想定しているかを伺います。 |

未来創生係長	現状値と5年後の目標値のみ記載していますが、進捗状況は毎年確認します。進捗状況により、目標の達成の可否を見極め、都度軌道修正を行う予定です。
茂田委員	例えば、企業誘致すると書いてあったが、企業誘致によってどのぐらいの税金を得るとか、そういう目標が掲げられていない。
未来創生係長	主要成果指標が各章ごとに3つずつの成果指標を定めています。そのほかに分野別計画があり、それぞれの担当課が主要成果目標を達成するための細かい指標を持っています。それぞれの担当課が主要成果目標を達成するための細かい指標を持っています。合わせると200を超える数になります。
会 長	軌道修正っていうお話がありました。この5年間の中で、いろいろ経済活動も変化すると思うが、その中でこの目標値は達成できないレベルというのもあるかと思いますが、短期間で達成したと言うのもあるかと思いますが、評価はどのように行うのか。
市長公室長	行政評価というのがあり、年次で評価を行います。
草間委員	写真を差し込んで非常に見やすくなりました。コワーキングスペースの写真で水海道あすなろの里が掲載されているが、民間もあるのでそのような場所も使ってほしい。
未来創生係長	ありがとうございます。ちょっと工夫をして載せさせていただきたいと思います。
会 長	その他、ご意見ありましたらお願いします。 (特に意見なし)
会 長	いろいろとご意見いただきましてありがとうございました。それでは、この内容をもちまして、審議会の答申にさせていただきます。ありがとうございました。続きまして答申に入ります。ここで、答申の作業に入りたいと思いますので、準備のため一時審議会を中断させていただきたいと思います。
常創戦略課長	これより答申の準備をさせていただきます。13時50分から再開させていただきますので、一旦休憩とさせていただきます。 (休憩)

- 常創戦略課長 答申の修正を加えておりますので、少々お待ちいただきたいと思います。
新たな答申（案）につきまして、もう一度皆様にご確認いただきたいと思います。あらためて読み上げさせていただきます。
7について「後期基本計画を推進するにあたっては、設定した主要成果指標の達成を目指し、庁内横断的な取り組み及びNPOなど多様な主体との官民連携を強化し、施策や事業の充実進めること」と修正をいたしました。
- 会 長 ただいま事務局から説明をいただきましたが、この内容でよろしいかどうか、ご意見を伺いたいと思います。
- 茂田委員 庁内横断的な取り組みに、NPOだけでなく市民を入れるべきでないか。「NPOなど」だから一般的に市民も含まれるが、その表現を変えたほうが良いのではないか。もともと市民が中心であるはずだが、市民の市の字も出てこない。
- 未来創生係長 ただいま茂田委員から「NPO」の前に「市民」を加えてほしいと要望がありました。「市民・NPOなど多様な主体との官民連携」と訂正をしました。この答申案でよろしいかどうか、もう一度確認をしたいと思います。いかがでしょう。
- (異議なしの声)
- 未来創生係長 ありがとうございます。それではこの内容をもって、当審議会の答申とさせていただきます。ありがとうございました。
- 常創戦略課長 それでは準備が整いましたので、これより基本計画（案）の答申に移ります。
- 会 長 令和4年7月19日付、令和4年諮問第1号で諮問された「じょうそう未来創生プラン（常総市総合計画）後期基本計画（案）」については、慎重審議の結果、下記のとおり答申いたします。
- 総合計画用地基本計画については、慎重審議の結果、以下の通り答申をいたします。
1. 「道の駅常総」の開業に伴い、アグリサイエンスバレー全体はもとより、市内全体の農商工が連携し産業を活性化させ、市全域に波及させていくこと。
 2. 少子高齢化の中、地域コミュニティの希薄化が進んでいますが、本市においては災害を経験し、地域の絆の重要性を再認識したことにより、つながりを大切にし、強い絆で支え合う地域づくりに努めること。
 3. 本市の地域資源である豊かな自然と交通の利便性を生かし、交流人口の増加や関係人口の拡大に寄与するアウトドアシティを推進していくこと。

4. デジタル田園都市国家構想の実現に向け、本市でもデジタル田園都市構想総合戦略を策定し、A I まちづくりを含めデジタルの力による地方創生の取り組みを加速化・深化させていくこと。
5. 地球温暖化による気候変動に伴い、豪雨や猛暑のリスクがさらに高まることが予想される中、市民・事業者・行政が連携し、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みに努めること。
6. 都市計画マスタープランと整合性をとり、企業誘致による新たな雇用の創出・税収の増加を生み出すとともに、定住人口を増加させ、本市経済の持続的な発展に努めること。
7. 後期基本計画を推進するにあたっては、設定した「主要成果指標」の達成を目指し、庁内横断的な取り組み及び市民・N P O など多様な主体との官民連携を強化し、施策や事業の充実に努めること。

以上、答申をいたします。

常創戦略課長

それでは神達市長より皆様にご挨拶を申し上げます。よろしくお願いします。

神達市長

総合計画審議委員の皆様、1年間、慎重な審議、そして様々なご意見を賜りまして、常総市の大切なこれからの5年間の後期計画策定にご尽力をいただきましたこと、市長としてあらためて感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

今、岡野会長から答申をいただきましたが、その内容はまさにこれからのこの5年間常総市にとって大事な案件ばかりがしっかりと文面に記載されています。

アグリサイエンスバレー事業では、これまでにない常総市の景色が始まろうとしています。今後5年間で、多くの波及効果を市内全域、そして市民全体に広げることこの事業の最大の目的でございます。また、A I まちづくりやデジタル、またカーボンニュートラル、そういう大きな取り組みもございます。こういったものに国、県また近隣市町村と連携し、また多くの民間の皆さんとも連携させていただき、積極的に進めて参りたいと思います。

一方で、課題も多くあります。学校の適正配置、公共施設の老朽化等です。何よりも大きな課題は、人口減少。少子化です。

こういう課題に対してしっかりと取り組んでまいります。このままいくと、本当に子供たちの数が激減していきます。若い子育て世代が常総市に定住してくれるような施策というものも、大事な取り組みになってきます。

これらを踏まえ、途中経過をしっかりと進捗状況を管理しながら、市民の皆様とともにまちづくりに励んでいきたいと思います。大変ありがとうございました。

常創戦略課長

神達市長は、公務の都合で中座をさせていただきます。皆様のご理解のほどお願いしたいと思います。

(神達市長 退席)

常創戦略課長 それでは次第7に入ります。その他でございます。ここまでご意見等ございましたら、お願いしたいと思います。

(意見なし)

常創戦略課長 審議ありがとうございました。最後になりますが、審議委員の皆様には今後5年間の計画に掲載するイラストをお選びいただきたいと思います。イラストのテーマは「未来の常総市」です。市内の中学生、高校生に声をかけしまして、合計35点の応募がございました。時間の限りもでございますので、会長に相談しまして事前に20点に絞っております。イラストの選定方法についてこれは事務局の方からご説明しますので、投票をお願いしたいと思います。

常創戦略課松永 (イラスト審査 説明)

(審議員によるイラスト審査)

常創戦略課松永 皆さまに今、採点をつけていただいた結果が出ましたので、ご報告をさせていただきます。一番の投票が多かった水海道中学校の生徒さんが描かれたこちらを表紙に使おうと思っておりますので、皆さま宜しくお願いいたします。
(その他 上位10作品紹介)

会 長 無事表紙が選考され、ほっとしています。また、当審議会に諮問されました内容につきましては、皆さんからいろいろご意見いただき、無事今日の答申ということになったわけでございます。各委員の皆様方のご尽力に対しまして、深く感謝を申し上げます。また、事務局の皆様方には、サポートしていただきまして本当にありがとうございました。答申を先ほど市長にお渡ししましたが、市長の方からも力強いメッセージが出されました。皆様方のご尽力に対しまして、あらためて感謝申し上げ、御礼の言葉で代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

常創戦略課長 最後に今後のスケジュールについてご確認をさせていただきます。
先ほどの方針をもとに、3月1日に市議会の議員全員協議会で概要の説明をさせていただきます。その後、意見集約した後、3月20日に庁議において最終決定いたします。決定後、製本に入りますが、4月上旬にホームページ上でデータにて公表させていただきます。4月下旬頃、製本が完了しましたら各委員の皆様へ郵送させていただこうと考えています。
本日ももちまして、審議会の活動は一区切りでございます。ありがとうございました。
以上をもちまして第4回の総合計画審議会を終了させていただきます。
ありがとうございました。

(15時 会議終了)

上記の議事の正確なることを証するためここに署名する。

令和5年 3 月 9 日

常総市総合計画審議会

会 長 関野一男

署名人 小野澤俊雄

署名人 篠崎孝之